



東証二部上場

証券コード

[3198]

平成28年2月期決算  
(補足資料)

# SFPダイニング株式会社



平成28年4月13日

# 1. 平成28年2月期業績

---

# (1) 決算期変更

事業年度を毎年3月1日から翌年2月末日までに変更。

## 変更前

平成27年9月期

平成26年10月1日から  
平成27年9月30日まで

12ヶ月

## 移行期間

平成28年2月期

平成27年10月1日から  
平成28年2月29日まで

5ヶ月

## 変更後

平成29年2月期

平成28年3月1日から  
平成29年2月28日まで

12ヶ月

### 変更理由

当社の事業年度は毎年10月1日から翌年9月30日までと定めておりましたが、親会社である株式会社クリエイト・レストランツ・ホールディングスの事業年度に統一し、経営全般にわたって、より効率的な事業運営を図ることを目的として、毎年3月1日から翌年2月末日までに変更いたしました。

## (2) 業績ハイライト

平成28年2月期 総括

売上高 **14,076**百万円(前年同月比+ 28.2%)

経常利益 **1,564**百万円(前年同月比+ 57.4%)

当期純利益 **918**百万円

※ 前年同月の数値は未監査のため、参考値となります。

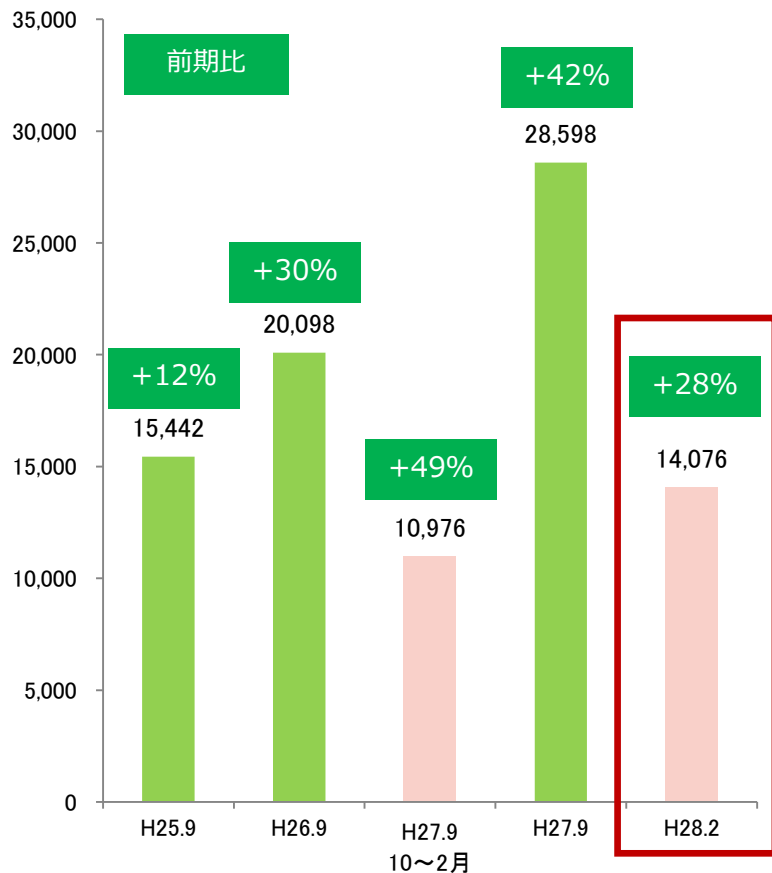
- 新規出店は計画17店舗に対し、1店舗上回る18店舗を出店。収益性の高い磯丸水産を首都圏(繁華街、郊外、ビジネス街)・関西圏に12店舗出店。また、3店舗目となるFC店舗を1店舗出店。好調な鳥良商店を4店舗、きづなすしを1店舗、新業態の「WOLFMAN'S GRILL」を1店舗出店。新業態の「わたしのサラダ製作所。」を1店舗業態転換により出店。
- 既存店売上高は前年同月比▲1.8%で推移。
- 全社ベースでの原価率は、原価率の高い磯丸水産の売上高構成比増により前年同月比+0.3%で推移。
- 販管費率は、家賃負担については横ばいで推移、また、人件費は効率的な店舗オペレーションの実施により前年同月比▲2.1%で推移。

# (3) 業績推移

磯丸水産の出店により成長スピードを加速。売上、利益共に成長を継続中

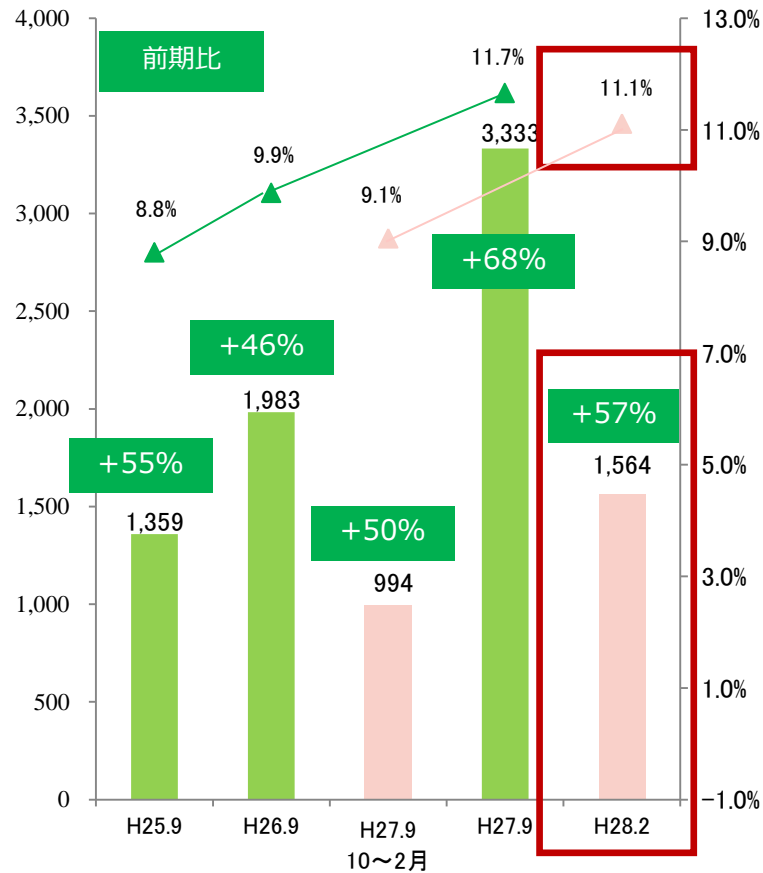
売上高

(百万円)



経常利益 (左軸) ・ 売上経常利益率 (右軸)

(百万円)



## (4) 損益計算書の概要

安定した新規出店により増収増益を達成

単位：百万円／下段は構成比

	平成27年9月期 10月～2月	平成28年2月期			
		実績	前年同月比	増減額	概要
売上高	10,976 (100.0%)	14,076 (100.0%)	+28.2%	+3,099	鳥良事業 +444 磯丸事業 +2,440 その他事業 +215
売上総利益	7,916 (72.1%)	10,100 (71.8%)	+27.6%	+2,184	原価率の高い磯丸水産の売上高構成比増により ▲0.3%で推移
販管費	6,974 (63.5%)	8,636 (61.4%)	+23.8%	+1,661	家賃比率は前年同月比横ばい、人件費は ▲1.1% その結果、販管費は▲2.1%で推移
営業利益	942 (8.6%)	1,464 (10.4%)	+55.4%	+522	
経常利益	994 (9.1%)	1,564 (11.1%)	+57.3%	+570	前年同期間は上場に伴う費用負担分が 営業外費用に発生
当期純利益	- -	918 (6.5%)	-	-	

※ 平成27年9月期10月～2月の数値は未監査のため、参考値となります。

## (5) 売上高の内訳

成長ドライバーの磯丸水産が増収を牽引

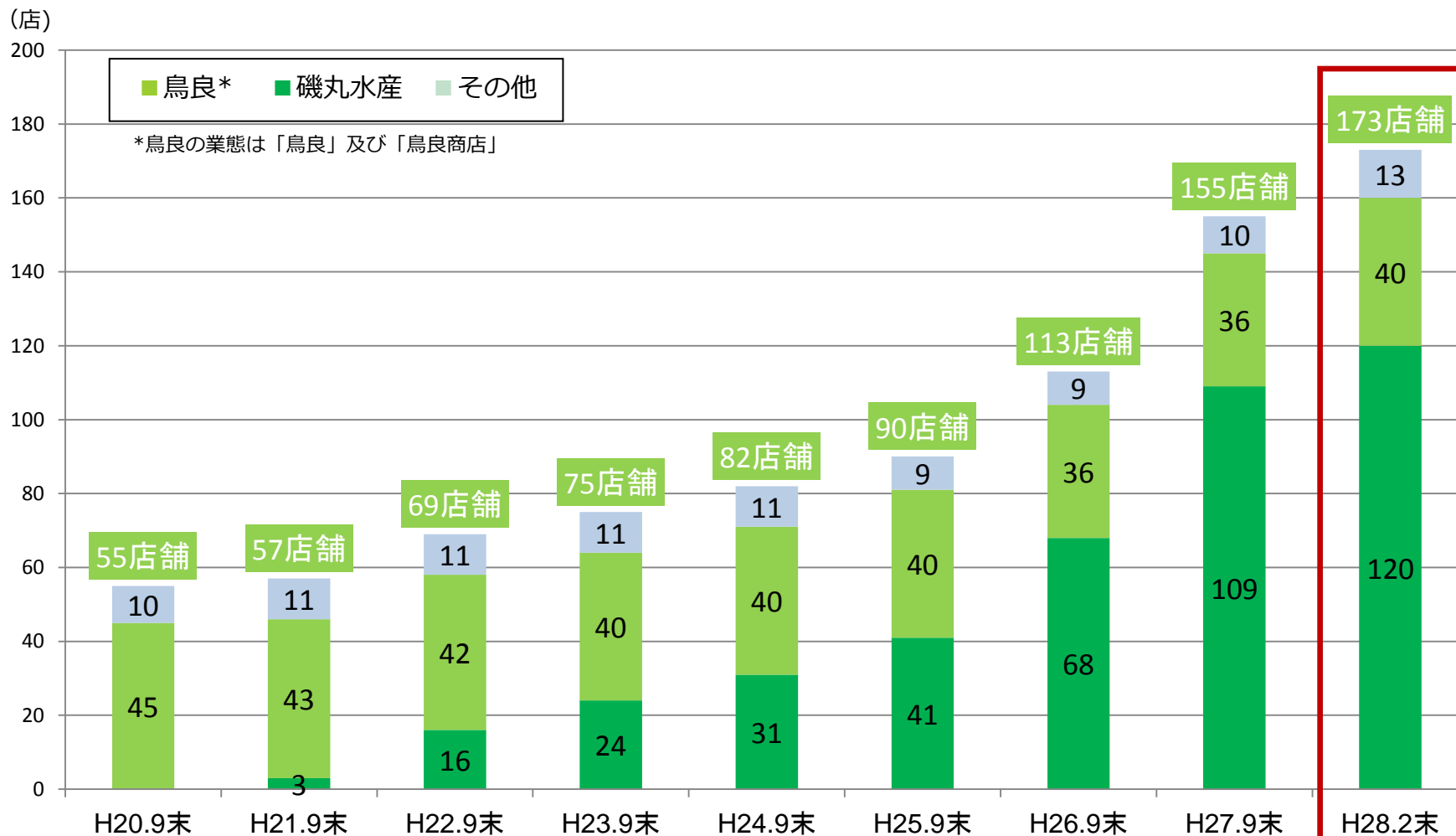
単位：百万円

	平成27年9月期 10月～2月		平成28年2月期					
					前年同月比	増減額		
売上高	10,976	100.0%	14,076	100.0%	+28.2%	+3,099		
鳥良	2,438	22.2%	2,882	20.5%	+18.2%	+444		
磯丸水産	7,826	71.3%	10,266	72.9%	+31.1%	+2,440		
その他	711	6.5%	926	6.6%	+30.2%	+215		
	10月	11月	12月	第1四半期	1月	2月	1・2月	平成28年 2月期
既存店前年比	101.7%	94.5%	99.3%	98.5%	97.7%	97.8%	97.8%	98.2%
期初時点で満18ヶ月以上稼働店舗の前年比(参考)	103.7%	95.7%	100.0%	99.8%	98.5%	98.5%	98.5%	99.3%

- 鳥良の既存店前年比は▲0.5%。また鳥良商店を4店舗出店したことにより事業全体での売上は増収。
- 磯丸水産の既存店前年比は、前期に開業景気が発生した一部店舗の影響を受け▲3.3%。  
(期初時点で満18ヶ月以上稼働店舗の前年比は▲2.1%)  
一方で積極的な新規出店および前期開業店舗の通期寄与により、大幅増収。
- その他事業では「きづなすし」の3号店「大宮南銀座通り店」を10月に出店。  
また1号店の「歌舞伎町店」が好調に推移し増収。新業態の「WOLFMAN'S GRILL」を1店舗出店、  
「わたしのサラダ製作所。」を業態転換で1店舗出店

## (6) 業態別店舗数の推移

「磯丸水産」は平成21年開業以来、出店を加速。現在は当社の成長ドライバーに



※ 磯丸水産のFC 3店舗を含めるとH28.2末で176店舗になります。



# (7) 店舗展開の状況

今期の出店計画を1店舗上回る

	(事業別)			合計	(地域別)			
	鳥良	磯丸水産	その他		東京 23区内	東京 23区外	首都圏 (東京以外)	関西圏 中部圏
平成27年9月末	36	109 (2)	10	155 (2)	83	16	46	10 (2)
出店 (a)	+4	+12 (1)	+2	+18 (1)	6	5	4	3 (1)
業態転換	0	▲1	+1	±0	0	±0	0	0
閉店	0	0	0	0	0	0	0	0
平成28年2月末	40	120 (3)	13	173 (3)	89	21	50	13 (3)
平成28年2月期 通期出店計画 (b)	+4	+12	+1	+17	通期出店計画 17店舗に対し 18店舗を出店 1店舗を業態転換			
(a)/(b)	100%	100%	200%	105.9%				

※ ( ) 内はFC店舗数で外数になります。

# (8) 新規出店の状況(直営+FC)

首都圏(繁華街、郊外、ビジネス街)・関西圏への積極的な出店

【平成28年2月期の出店数】

鳥良商店： 4店  
磯丸水産： 13店  
(FC1店舗含む)  
その他： 2店  
※業態転換： 1店



<東京都>

武蔵境すきっぷ通り店  
(磯丸水産)

聖蹟桜ヶ丘東口駅前店  
(磯丸水産)

十条銀座商店街店  
(磯丸水産)

神田北口店  
(磯丸水産)

お花茶屋駅前店  
(磯丸水産)

平井南口店  
(磯丸水産)

有楽町日比谷店  
(磯丸水産)

分倍河原店  
(磯丸水産)

立川北口大通り店  
(磯丸水産)

有楽町日比谷店  
(鳥良商店)

八王子駅前銀座通り店  
(鳥良商店)

わたしのサラダ製作所。  
(新業態) ※業態転換

<神奈川県>

元住吉オズ通り店  
(磯丸水産)

WOLFMAN'S GRILL  
(新業態)

<埼玉県>

大宮南銀座通り店  
(きつなすし)

春日部西口店  
(鳥良商店)

<大阪府>

梅田お初天神前店  
(磯丸水産)

なんば南海通り店  
(鳥良商店)



<愛知県>

今池店  
(磯丸水産)

FC店舗

<兵庫県>  
尼崎中央商店街店  
(磯丸水産)

## (9) 貸借対照表の概要

単位：百万円／下段は構成比

		平成27年9月期末	平成28年2月期末	
			前期末増減額	主な増減要因
資産	流動資産	11,338 (47.8%)	10,362 (44.3%)	▲976 現預金+1,576 有価証券▲2,499
	固定資産	12,374 (52.2%)	13,071 (55.7%)	+697 有形固定資産+580 敷金及び保証金+178 積極的な新規出店
資産合計		23,712 (100.0%)	23,434 (100.0%)	▲278
負債	流動負債	4,406 (18.6%)	3,775 (16.1%)	▲631 未払法人税等▲547 未払消費税等▲210 未払費用+90
	固定負債	1,101 (4.6%)	1,007 (4.3%)	▲93 リース債務▲70
負債合計		5,508 (23.2%)	4,783 (20.4%)	▲724
純資産合計		18,204 (76.7%)	18,650 (79.6%)	+446 利益剰余金+340
負債・純資産合計		23,712 (100.0%)	23,434 (100.0%)	▲278

# (10) キャッシュフロー計算書の概要

(単位：百万円)

	平成27年9月期 (12ヶ月)		平成28年2月期 (5ヶ月)	
			増減額	主な増減要因
営業キャッシュ・フロー	3,979	819	▲3,160	
税引前当期純利益	3,333	1,414	▲1,918	稼働期間が5ヶ月による
減価償却費	714	347	▲367	
のれん償却額	273	113	▲159	
減損損失	-	139	+139	
長期前払費用の増減額 (▲は増加)	▲299	▲90	+209	
投資キャッシュ・フロー	▲7,800	1,323	+9,123	
有価証券の純増減額 (▲は増加)	▲4,499	2,500	+7,000	期間満了による償還
有形固定資産の取得による支出	▲2,546	▲984	+1,562	
敷金及び保証金の差入による支出	▲969	▲186	+783	
財務キャッシュ・フロー	7,915	▲565	▲8,480	
株式の発行による収入	12,758	0	▲12,758	
短期借入金の返済による支出	▲5,400	0	+5,400	
配当金の支払額	-	▲574	▲574	
現金及び現金同等物の期首残高	1,617	5,712	+4,094	
現金及び現金同等物の期末残高	5,712	7,289	+1,576	

## 2. 平成29年2月期業績見通し

---

# (11) 平成29年2月期業績予想

磯丸水産を中心に鳥良商店も出店、利益を伴った着実な成長を目指す

## 平成29年2月期 業績予想

単位：百万円／下段は構成比

	平成27年3月～ 平成28年2月 実績	平成29年2月期（予想）		
		第2四半期	通期	前年 同月比
売上高	31,697 (100.0%)	18,092 (100.0%)	38,300 (100.0%)	+20.8%
売上総利益	22,754 (71.8%)	12,945 (71.5%)	27,395 (71.5%)	+20.4%
販売費及び 一般管理費	19,163 (60.5%)	11,463 (63.4%)	23,565 (61.5%)	+23.0%
営業利益	3,590 (11.3%)	1,481 (8.2%)	3,830 (10.0%)	+6.7%
経常利益	3,905 (12.3%)	1,616 (8.9%)	4,100 (10.7%)	+5.0%
当期純利益	-	1,033 (5.7%)	2,590 (6.8%)	-

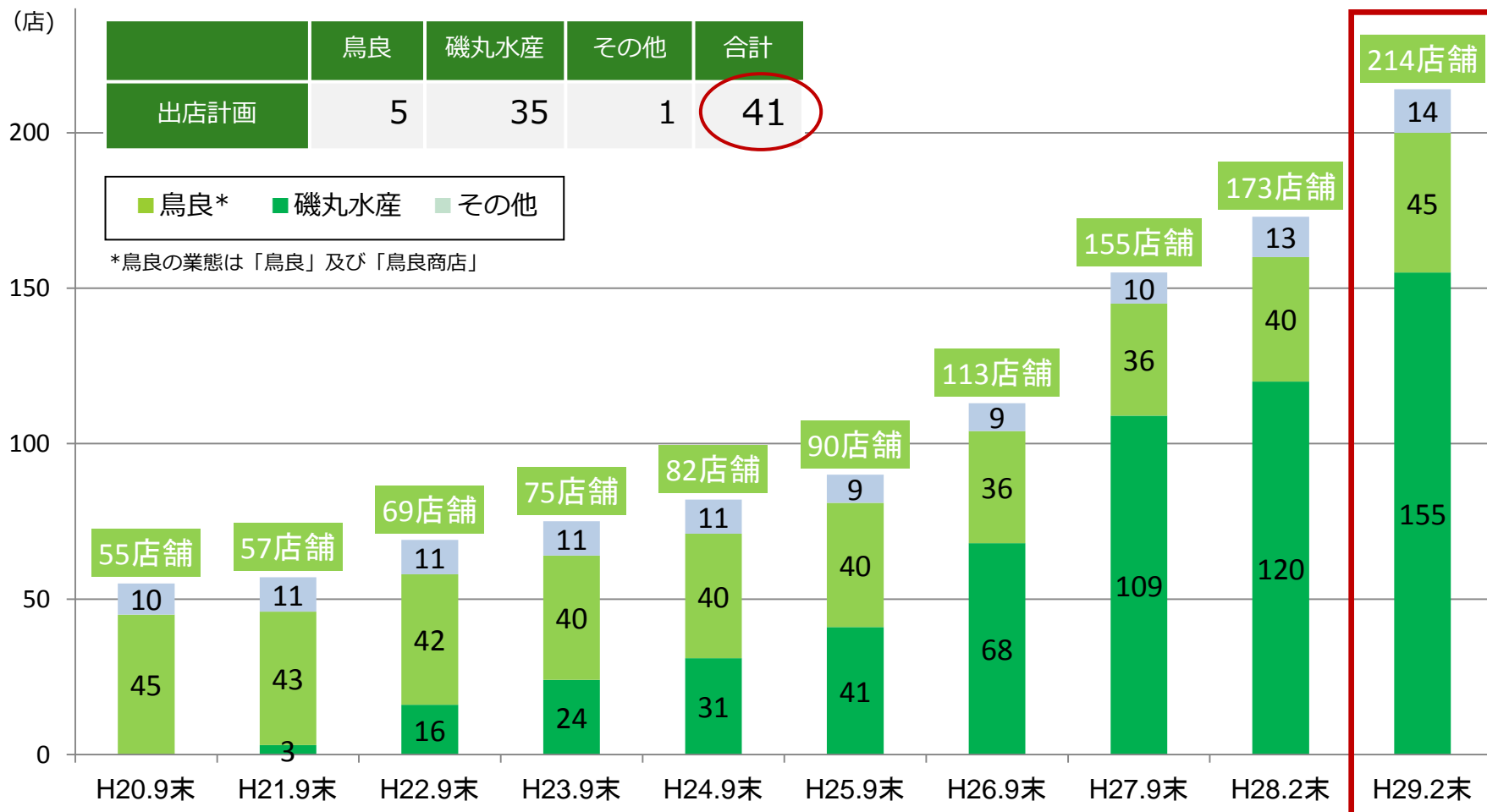
(注) 平成27年3月～平成28年2月の数値は未監査のため、参考値となります

## 今期の取り組み

- 新規出店の継続。磯丸水産を中心に、好調な鳥良商店も5店舗出店
- 新業態のトライアルを継続し、収益機会の多様化を図る
- 出店に伴う人員の確保に向け、中途採用の拡充、新規学卒者の安定的な採用、地方採用、媒体数の拡大等、採用チャネルを増加。また、社内アルバイトからの登用を拡大し、定数を確保
- 社員の階層に合わせた研修プログラムの開発・実施、パートアルバイト教育の強化
- 運営状況を踏まえて、店舗のスクラップ&ビルドを慎重に実施する

# (12) 平成29年2月期出店計画

年間40店程度の出店ペースを継続



## (13) 利益還元

配当は配当性向30%程度を目安に実施致します

	1株当たり	配当性向
平成27年9月期末 (12ヶ月)	20.0円	26.7%
平成28年2月期末 (5ヶ月)	9.0円	28.4%
平成29年2月期 (12ヶ月) 予想	中間 : 13.0円 期末 : 13.0円 合計 : 26.0円	29.3%

※平成28年2月期末の配当につきましては、業績予想の修正内容を勘案し、前回予想の1株当たり6円から3円増配し、1株当たり9円にすることと致しました。



# (14) 株主優待制度

株主優待制度を一部変更（拡充）致しました

- SFPダイニング株式会社の各店舗でご利用いただける「お食事券」を年2回、贈呈
- 毎年2月末日及び8月31日現在の株主名簿に記載または記録された当社株式を100株以上保有の株主様が対象



<変更前>

保有株式数	株主優待券 (1回当たり)
100株以上	4,000円



<変更後>

保有株式数	株主優待券 (1回当たり)
100株~499株	4,000円
500株~999株	10,000円
1,000株以上	20,000円

- ◆ 本資料はSFPダイニング株式会社(以下、当社)の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
- ◆ 本資料には当社の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されています。これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測です。
- ◆ また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

【本資料および当社IRに関するお問い合わせ先】

S F P ダイニング株式会社

経営企画部

TEL : 03-5491-5869

ホームページ : <http://www.sfpdining.jp/>